

令和2年度(2020年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

クリーンセンターまにわ

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物、不燃ごみ破碎処理残渣)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量	t	247.7	223.5	216.8	264.0	199.5	112.9	282.2	85.3	63.1	243.6	274.4	251.4	2,464.4
2号炉	焼却量	t	151.0	262.5	149.6	119.8	220.0	245.3	83.1	281.4	340.6	68.8	69.0	154.8	2,125.9
合計焼却量		t	398.7	486.0	366.4	383.8	419.5	358.2	365.3	346.7	403.7	312.4	343.4	406.2	4,590.3

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C	894	900	903	908	913	915	934	942	940	926	926	930	919.3
	2号炉	°C	以上	898	904	906	906	914	924	934	940	926	920	925	919	918.0
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C	169	169	168	169	169	169	169	169	169	169	169	169	168.9
	2号炉	°C	以下	169	169	169	169	169	169	169	169	169	170	169	169	169.1
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	30ppm	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1.2
	2号炉	ppm	以下	2	1	2	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1.0
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値														

測定位置：*1燃焼室出口 *2集塵機入口 *3集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パーツ・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和2年12月7日	令和3年2月10日
排ガス処理設備(集塵機)	令和2年11月9日	令和2年10月8日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和2年7月16日	令和2年7月17日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和2年8月25日	令和2年8月25日
ダイオキシン類濃度	5	0.1	ng-TEQ/m ³ N	0.00019	0.000046

採取位置：集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号m³N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態で換算した気体の体積

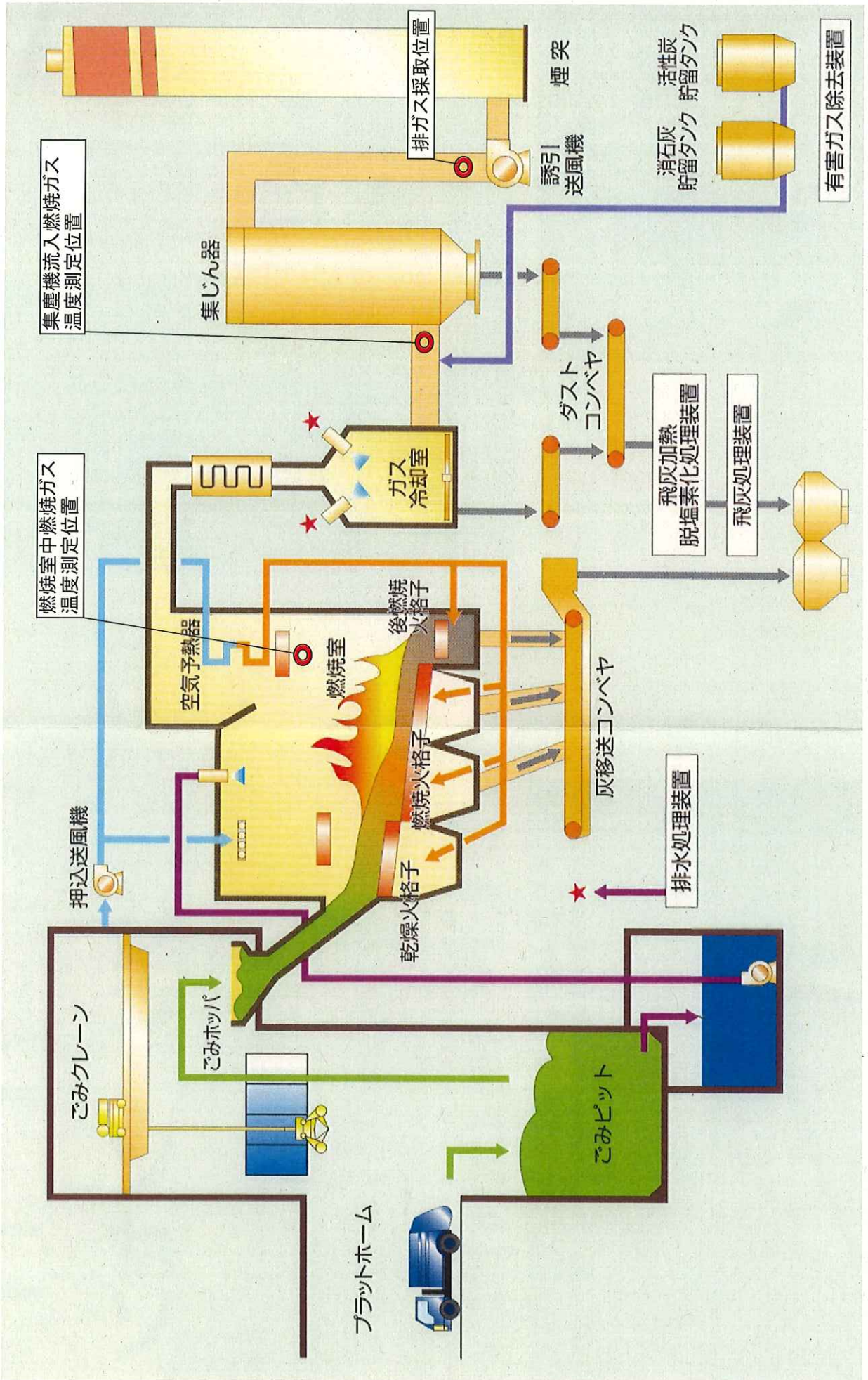
5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉		2号炉	
				1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和2年4月23日	令和2年10月29日	令和2年4月23日	令和2年10月29日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和2年5月12日	令和2年11月13日	令和2年5月12日	令和2年11月13日
ばい煙濃度	0.15	0.01	g/m ³ N	0.001	0.001	0.001	0.001
硫黄酸化物の量	K値17.5	50※	ppm	0.7未満	0.7未満	0.7未満	0.7未満
窒素酸化物濃度	—	150	ppm	99	80	99	39
塩化水素濃度	700	100	mg/m ³ N	3.8	2.1	1.9	1.8

採取位置：集塵機出口 別紙「クリーンセンターまにわ焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

※硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、管理基準値にはppm(濃度)を用いる。

クリーンセンターまわりの焼却施設維持管理状況測定場所



令和2年度(2020年度) 焼却施設の維持管理に関する記録

真庭北部クリーンセンター

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)												
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
1号炉	焼却量 t	119.2	102.7	83.5	105.5	76.8	76.6	116.5	96.1	60.3	50.7	104.2	131.5	1,123.6
2号炉	焼却量 t	58.2	67.4	91.7	84.3	136.4	118.7	101.4	98.3	123.7	109.7	40.4	65.4	1,095.6
合計焼却量 t		177.4	170.1	175.2	189.8	213.2	195.3	217.9	194.4	184.0	160.4	144.6	196.9	2,219.2

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C以上	905	882	892	882	884	880	876	886	897	890	886	889	887.4
	2号炉	°C		889	888	884	890	871	874	867	870	876	871	886	869	877.9
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C以下	181	180	181	181	181	182	187	187	186	184	185	186	183.4
	2号炉	°C		179	180	181	181	180	180	182	183	182	182	182	181	181.1
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	30ppm以下	3	3	3	3	4	3	3	3	4	3	3	3.2	
	2号炉	ppm		2	2	1	1	0	1	1	2	3	4	3	3	1.9
備考		測定結果数値は毎日の連続測定、記録による全ての日平均値の月平均値														

測定位置：*1燃焼室出口 *2集塵機入口 *3集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パーセント・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和2年7月13日	令和2年7月13日
排ガス処理設備(集塵機)	令和2年7月13日	令和2年7月13日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	令和2年10月21日	令和2年10月22日
結果の得られた年月日	/	/	令和2年11月17日	令和2年11月17日
ダイオキシン類濃度	10	ng-TEQ/m ³ N	0.010	0.013

採取位置：集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム

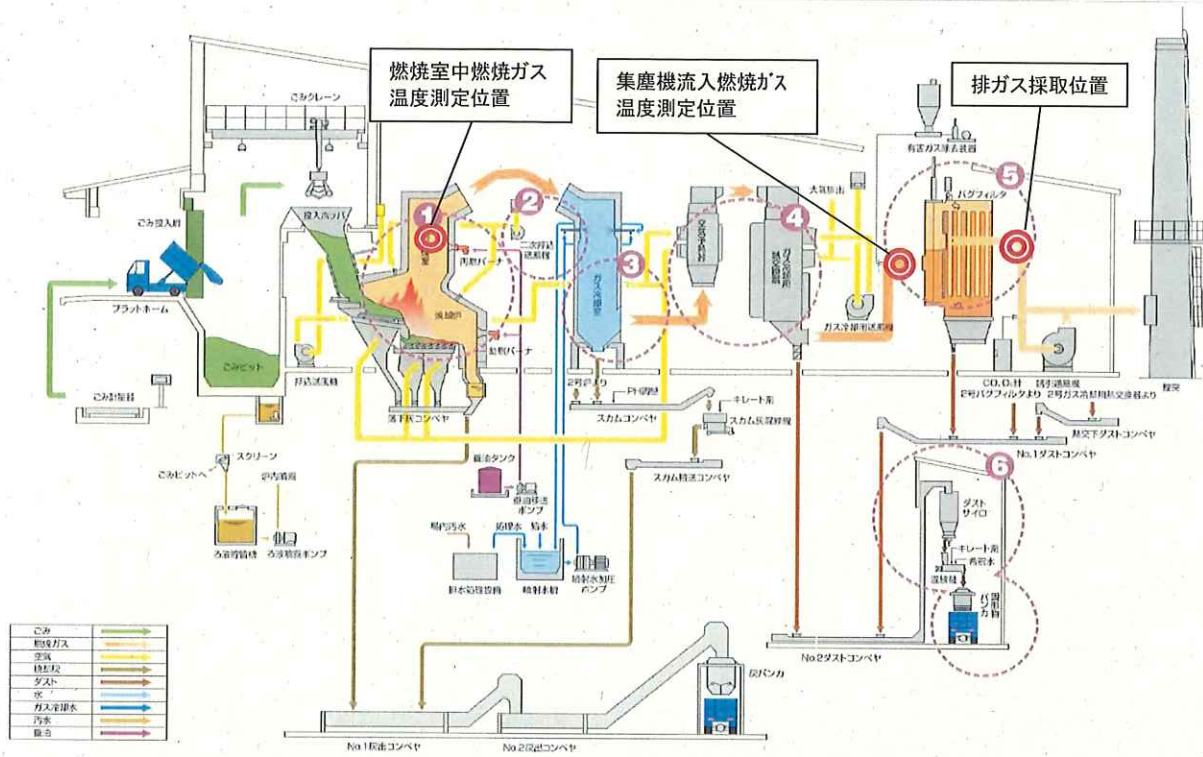
TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンソパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号m³N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態に換算した気体の体積

5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	単位	1号炉		2号炉	
			1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスの採取年月日	/	/	令和2年5月7日	令和2年10月21日	令和2年5月7日	令和2年10月22日
結果の得られた年月日	/	/	令和2年6月3日	令和2年11月17日	令和2年6月3日	令和2年11月17日
ばい煙濃度	0.25	g/m ³ N	0.001	0.001	0.003	0.001
硫酸化物の量	K値17.5	m ³ N/h	0.028	0.13	0.024	0.085
窒素酸化物濃度	250	ppm	83	61	54	110
塩化水素濃度	700	mg/m ³ N	16.0	42.0	14.0	15.0

採取位置：集塵機出口 別紙「真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

真庭北部クリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場



令和2年度 焼却施設の維持管理に関する記録

コスモスクリーンセンター

1 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物、不燃ごみ破砕処理残渣)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉	焼却量	t	186.5	196.4	218.0	165.4	214.8	145.9	196.1	126.4	156.9	154.8	200.0	131.2	2,092.4
2号炉	焼却量	t	222.5	204.0	185.3	217.4	173.4	228.9	193.8	240.8	236.5	193.1	106.0	268.2	2,469.9
合計焼却量		t	409.0	400.4	403.3	382.8	388.2	374.8	389.9	367.2	393.4	347.9	306.0	399.4	4,562.3

2 燃焼室中の燃焼ガスの温度、集塵機に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度

区分	単位	管理基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値	
燃焼室中燃焼ガス温度*1	1号炉	°C	800°C	915	928	928	917	919	918	929	924	921	902	916	918	920
	2号炉	°C	以上	932	938	928	920	925	928	931	929	935	924	924	934	929
集塵機流入燃焼ガス温度*2	1号炉	°C	200°C	189	189	189	189	189	189	189	188	188	188	189	189	189
	2号炉	°C	以下	189	189	189	188	189	189	189	188	189	188	186	188	188
排ガス中一酸化炭素濃度*3	1号炉	ppm	100ppm以下	27.0	18.8	22.1	22.6	15.7	21.2	17.9	22.4	20.6	26.8	19.9	9.8	20
	2号炉	ppm	m以下	22.3	19.4	28.0	22.1	17.1	18.3	18.8	21.0	18.1	20.5	22.4	11.9	20
備考																

測定位置：*1燃焼室出口 *2集塵機入口 *3集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

ppm(パーセント・パー・ミリオン)は、100万分のいくらかであるかという割合を示す単位。主に濃度を表すために用いられる。「parts per million」の頭文字をとったもので、100万分の1の意。

3 冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばい塵の除去を行った年月日

区分	1号炉	2号炉
冷却設備(ガス冷却室)	令和2年7月24日	令和2年7月15日
排ガス処理設備(集塵機)	令和2年7月24日	令和2年7月15日

4 排ガス中のダイオキシン類の濃度(1回/年以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉	2号炉
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和2年7月9日	令和2年9月29日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和2年8月17日	令和2年10月27日
ダイオキシン類濃度	10	5	ng-TEQ/m ³ N	0.076	0.079

採取位置：集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

【用語解説】

1ng(ナノグラム)…10億分の1グラム
TEQ…ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシン類の毒性等量に換算した量として表した符号
m³N(立方メートルノルマル)…気温0°C、気圧が1気圧の状態に換算した気体の体積

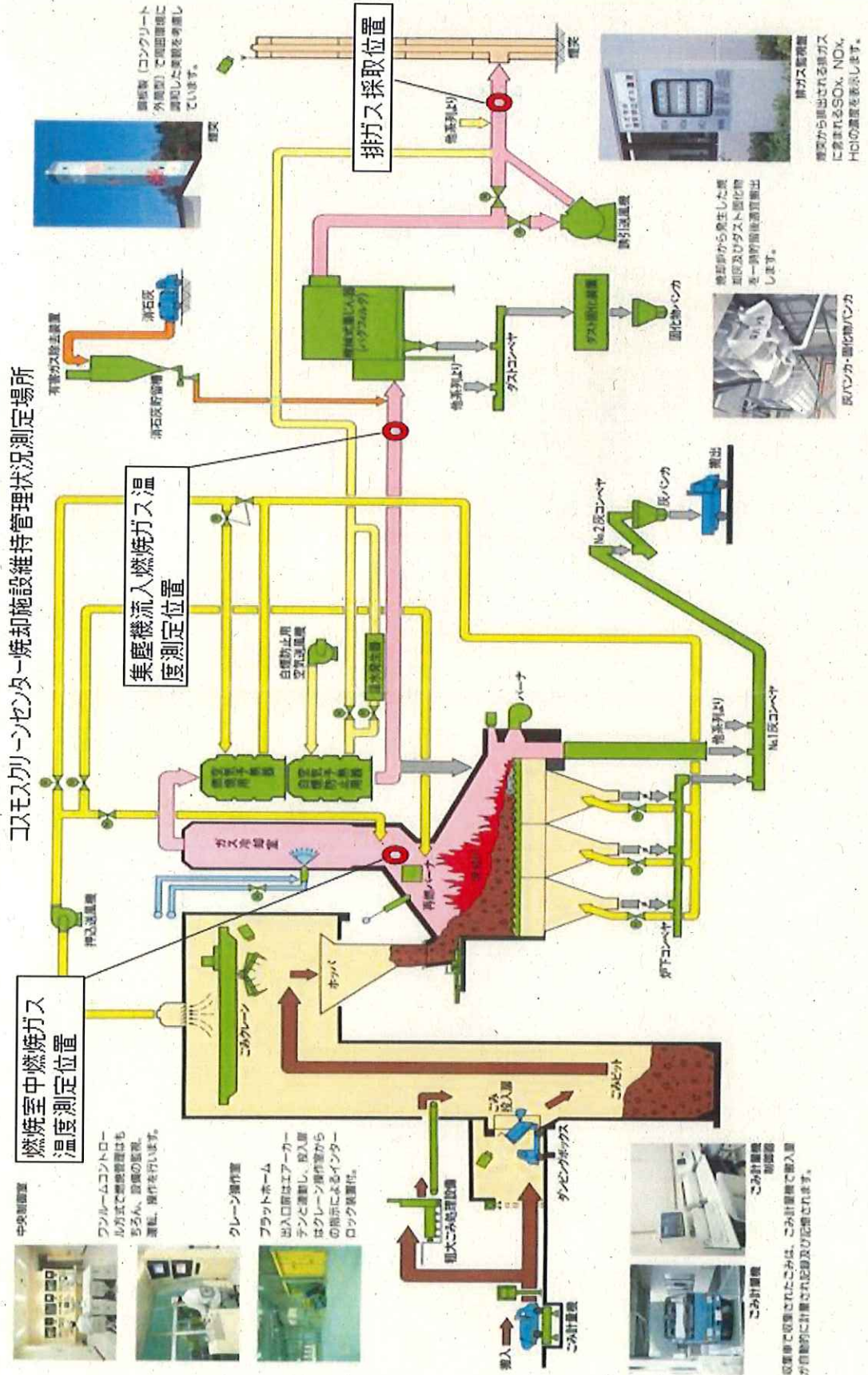
5 ばい煙量又はばい煙濃度(1回/6ヶ月以上測定)

区分	法定基準値	管理基準値	単位	1号炉			2号炉		
				1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
排ガスの採取年月日	/	/	/	令和2年5月25日	令和2年8月31日	令和2年11月13日	令和2年7月31日	令和2年11月2日	令和3年1月27日
結果の得られた年月日	/	/	/	令和2年6月11日	令和2年9月15日	令和2年12月1日	令和2年8月25日	令和2年11月20日	令和3年2月19日
ばい煙濃度	0.15	0.02	g/m ³ N	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
硫黄酸化物の量	K値17.5	50※	ppm	1.3未満	1.3未満	1.3未満	1.3未満	1.8	1.6
窒素酸化物濃度	250	200	ppm	28	21	30	39	34	35
塩化水素濃度	700	100	mg/m ³ N	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満	1.8未満

採取位置：集塵機出口 別紙「コスモスクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所」参照のこと

※硫黄酸化物の基準値は、K値規制(地域規制)が総量規制のため、排出ガス温度、排出ガス量及び排出ガス流速により変化するため、管理基準値にはppm(濃度)を用いる。

コスモクリーンセンター焼却施設維持管理状況測定場所



燃焼室中燃焼ガス温度測定位置

中央制御室
フルームコントロール方式で燃焼管理はもろちん、即座の監視、運転、操作を行います。



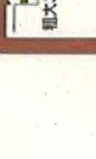
クレーン操作室

プラットフォームはエアカーテンと連動し、投入部はクレーン操作室からの指示によるインターロック装置作。



粗大ごみ処理設備

ごみ投入室



ごみ計量機



ごみ計量機



ごみ計量機



収容車で収集されたごみは、ごみ計量機で投入量が自動的に計量され記録及び記憶されます。

排ガス採取位置



排ガス監視装置
燃焼から発生した有害物質及びガスと酸化物質を一時的に滞留させ、その後から排出されるSOx、NOx、HClの濃度を表示します。

排ガス監視装置



固化炉



煙突
鋼板製（コンクリート外周部）で周囲環境に馴染した美観を考慮しています。